

本書は熟読の上、大切に保管してください

N8103-57
Upgrade 型 DLT ライブラリ用
Fibre Channel コントローラ
取扱説明書

まえがき






本書は、N8103-57 Upgrade 型 DLT ライブラリ用 Fibre Channel コントローラ（以下「本コントローラ」と呼びます）を正しく安全に使用するための手引きです。本コントローラを取り扱う前に必ずお読みください。また、本コントローラを使用するうえでわからないこと、不具合が起きたときにもぜひご利用ください。








なお、本装置を取り扱う前に 2 ページの「安全上のご注意」、3 ページに示す「使用上のご注意」を必ずお読みください。

DLT と DLT tape は、Quantum 社の商標です。

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上の注意」をよく読んでご理解し、本装置をより安全にご活用ください。ここに示した注意事項は本装置を安全にお使いいただき、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するものです。また、注意事項では危害や損害の大きさと切迫の程度を明らかにするために、誤った取り扱いをするとなじることが想定される内容を「警告」、「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。

 警告	指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。
取り付け・取り外し・分解・修理・改造はしない 修理技術者以外の方は、絶対に取り付け・取り外し・分解・修理・改造を行わないでください。感電したり発火したり、異常動作してけがをすることがあります。	  
針金や金属片を差し込まない すきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。	

 注意	指示を守らないと、火傷やケガのおそれ、および物的損害の発生のおそれがあることを示します。
プラグを抜かずにケーブルの取り付け・取り外しをしない ケーブル等の取り付け・取り外しは、本装置を取り付けている Upgrade 型 DLT 装置の電源を OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。電源プラグを接続したまま装置内部の部品やケーブル、コネクタに触れると感電したり、ショートによる火災の原因となります。	
損傷したケーブルは使わない ケーブルを接続する前にコネクタが破損していたり、コネクタピンが曲がっていたり、汚れていないことを確認してください。コネクタピンが曲がっていたり、汚れていたりするとショートにより火災を引き起こすおそれがあります。	
プラグを抜かずに手入れをしない お手入れの際は必ず本装置を取り付けている Upgrade 型 DLT 装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電することがあります。	 
雷が鳴ったら触らない 雷が発生しそうなおとき、また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めて装置には触れないでください。感電の原因となることがあります。	 

記号の意味

-  : 分解禁止
  : 感電注意
  : 火災注意
 : 接触禁止
  : プラグを抜いて
  : 記述に従った操作を行ってください

使用上のご注意

本コントローラを使用するときに注意していただきたいことを次に示します。これらの注意を無視して装置を使用した場合、本装置または資産(データやその他の装置)が破壊されるおそれがありますので必ずお守りください。

廃棄について

本コントローラの廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

その他

基本処理装置および外部SCSI機器と接続するSCSIケーブルまたは終端抵抗コネクタの取り付け/取り外しは、必ず本装置の電源をOFFにしてから行ってください。電源をいれたまま行くと誤動作するようになり、故障したりすることがあります

電源の瞬時電圧低下対策について_____

この装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置（UPS）等を使用されることをお勧めします。


海外でのご使用について_____

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格等の適用を受けておりません。したがって、この装置を輸出した場合に当該国での輸入通関および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) NEC の許可なく複製・改変などを行うことはできません。
- (4) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- (5) 運用した結果の影響については(4)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) 本製品を第三者へ譲渡・売却する際は必ず本書も添えてください。

目 次

まえがき	1
 安全上のご注意	2
使用上のご注意	3
廃棄について	3
その他	3
Upgrade 型 DLT ライブラリ用 Fibre Channel コントローラについて	
本コントローラの特長	6
箱の中身	7
ケーブルの接続	9
LEDの意味	11

Upgrade 型 DLT ライブラリ用 Fibre Channel コントローラ

ここでは、本装置の特長ならびに梱包箱を開けてから、本装置をご使用できるようにするまでの作業について説明します。

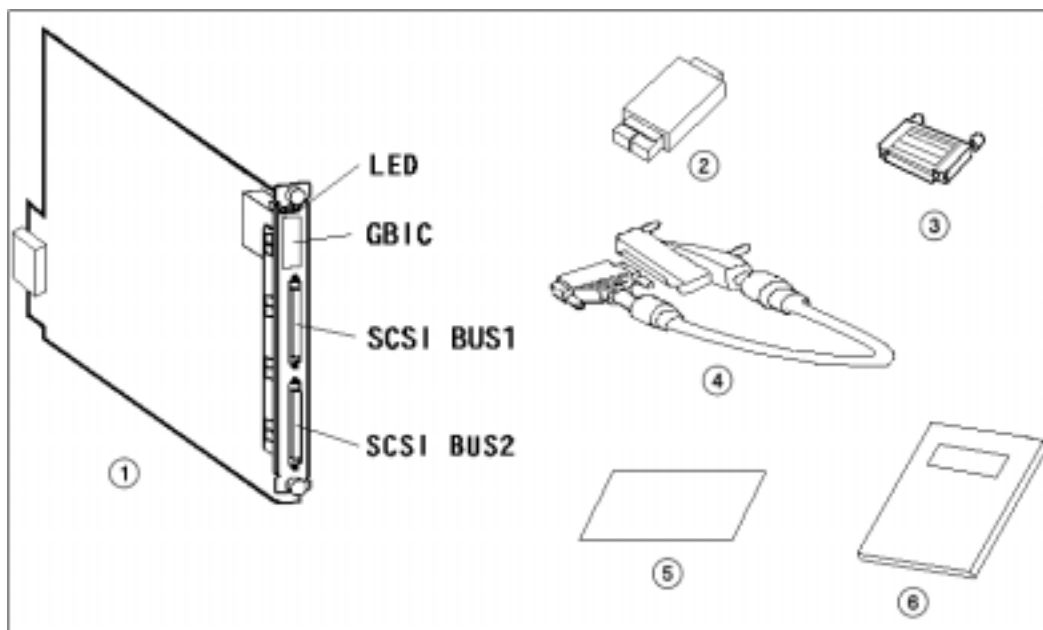
なお、本コントローラは N8560-26/N8160-26 Upgrade 型 DLT ライブラリ装置、N8560-27/N8160-27 Upgrade 型 DLT ライブラリ用増設筐体専用の増設コントローラです。Upgrade 型 DLT ライブラリへの取り付けは修理技術員(弊社保守員)が行います。DLT ライブラリ装置の使用方法につきましては N8560-26/N8160-26 Upgrade 型 DLT ライブラリ装置添付の取扱説明書を参照ください。

本コントローラの特長

本装置はN8560-26/N8160-26 Upgrade型DLTライブラリ装置(以下「本体装置」と呼びます)、N8560-27/N8160-27 Upgrade型DLTライブラリ用増設筐体専用の増設コントローラです。本コントローラをご使用になるためには必ずこの本体装置が必要です。本コントローラを本体装置に増設することにより、Fibre Channel接続にて使用することが可能になります。

箱の中身

梱包箱を開けて次のものがすべてそろっていることを確認し、それぞれの点検を行ってください。万一足りないものや損傷しているものがある場合には、販売店に連絡してください。



添付品一覧

	Upgrade型DLTライブラリ用Fibre Channelコントローラ
	GBIC
	終端抵抗コネクタ
	SCSIケーブル(2本)
	保証書
	取扱説明書(本書)

GBIC:Fibreチャネルケーブルをホストまたはスイッチに接続するためのモジュール

箱と緩衝材は装置の移動時や保管時に使用しますので大切に保管しておいてください。

本コントローラを譲渡する場合には、必ず本取扱説明書を会わせて譲渡してください。

『保証書』は販売店で所定事項を記入してお渡します。記載内容を確認の上、大切に保管してください。保証期間中に故障した場合は『保証書』の記載内容に基づき無料修理いたします。

 **警告**

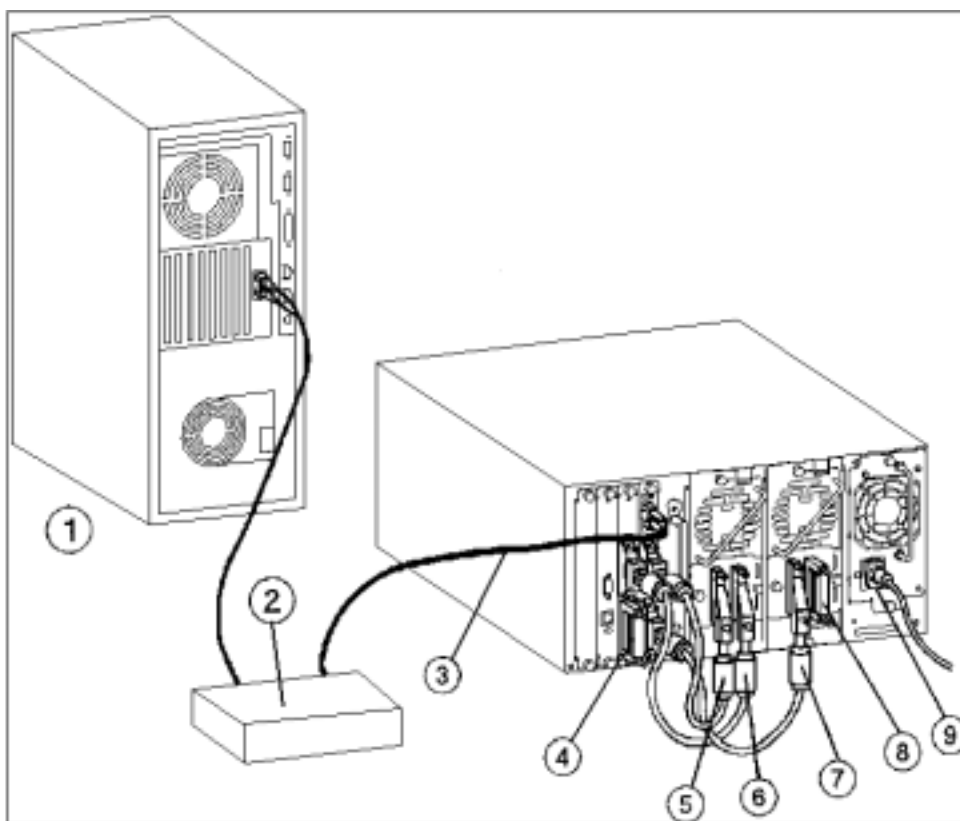


修理技術者以外の方は、絶対に本装置の取り付け・取り外しを・分解・修理・改造を行わないでください。感電したり、発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

ケーブルの接続

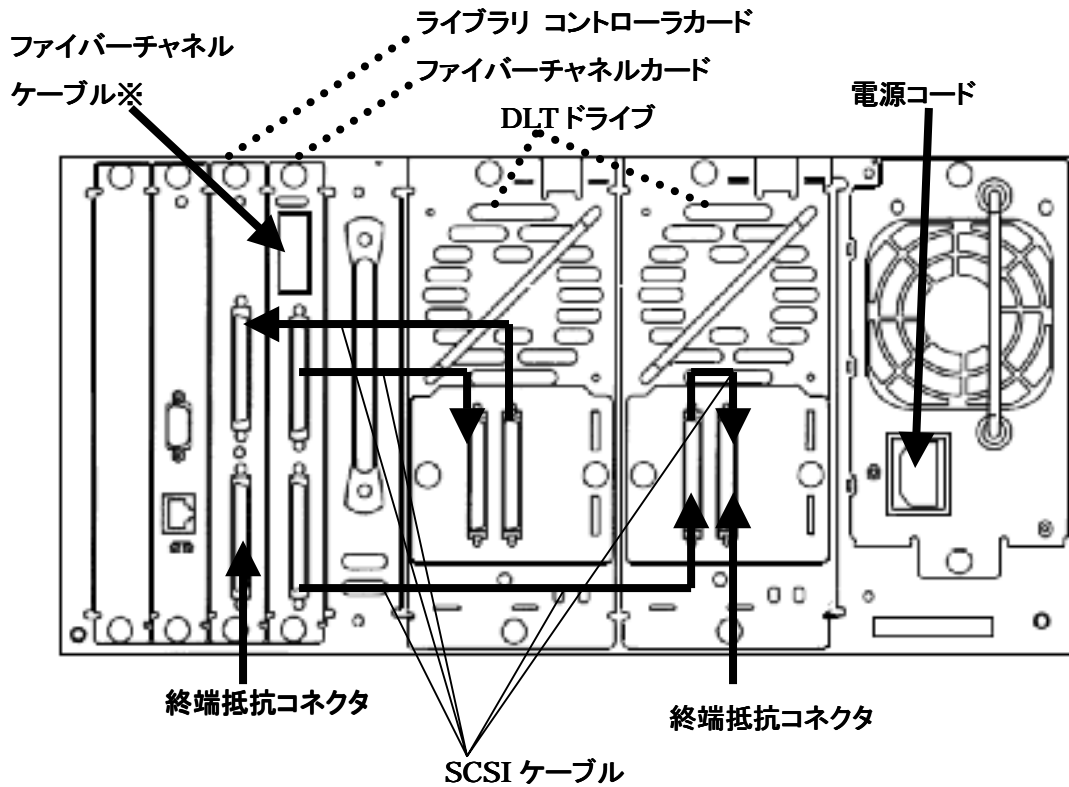
下記に本コントローラを使用した Fibre Channel 接続方法の例を示します

- ・ N8560-26/N8160-26 Upgrade 型 DLT ライブラリ装置に N8560-28/N8160-28 Upgrade 型 DLT ライブラリ用増設 DLT ドライブを増設した装置への接続図です。
- ・ 各スロット位置については N8560-26/N8160-26 Upgrade 型 DLT ライブラリ装置に添付の取扱説明書を参照ください



	ホスト (基本処理装置)
	スイッチ
	ファイバーチャネルケーブル
	終端抵抗コネクタ
	ファイバーチャネルカード上のバス 1 から左のドライブへの SCSI ケーブル
	ライブラリコントローラカードから左のドライブへ SCSI ケーブルカード
	ファイバーチャネルカード上のバス 2 から右のドライブへの SCSI ケーブル
	終端抵抗コネクタ
	電源コード

< 接続詳細図 (前ページ、装置背面の拡大図です) >




※添付の GBIC (1個) を本コネクタ位置に接続し、接続した GBIC にファイバーチャネルケーブルを挿入します

-
- ・本ファイバーチャネルカードは SCSI バスを 2 つ持っています。本コントローラを中継して他の SCSI 機器 (DLT ドライブ、ライブラリコントローラカードを含む) へ接続する場合は最遠端に位置する SCSI 機器に終端抵抗を取り付けてください。
 - ・本ファイバーチャネルカードの SCSI バスのうち一方のみで他 SCSI 機器へ接続する場合には、残った SCSI バスには終端抵抗を取り付けてください。
-

LEDの意味

下記に本装置LEDについて説明します。

アクティビティLED		
色	説明	
点滅する 緑	ファイバーチャネルカードによる転送アクティビティを示す。	
リンクLED		
色	説明	
緑	有効なファイバーチャネル接続を示す	
レディーLED		
色	説明	
黄	ファイバーチャネルカードが電源投入中、電源投入テストに失敗、または動作中に致命的なエラーを検出	
緑	カードが電源投入テストに合格。カードが準備完了。	
点滅する 緑	SCSIボードが1つ故障。	

N8103-57

Upgrade 型 DLT ライブラリ用 Fibre Channel コントローラ

取扱説明書

2001 年 6 月 初版

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目 7 番 1 号

TEL(03)3454-1111(大代表)

Ⓟ

© NEC Corporation 2001

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

NEC

N8103-57 Upgrade 型 DLT ライブラリ用 Fibre Channel コントローラ 取扱説明書

このマニュアルは再生紙を使用しています。

856-850075-A